

「HACCP1日」コース(動画併用版)



次の方に
おすすめ！

- ・HACCP をなるべく 短時間で 学びたい方
- ・HACCPの基本的な考え方を把握したい方
- ・内部監査や取引先監査を行う方

コースの特徴 1

事前に講義の動画を視聴して頂き、
会場での受講は約半日での実施となります。

コースの特徴 2

HACCPと従来の管理方法との違いを踏まえ、考え方、仕組み、構築方法まで必要な要素を網羅した講義を行います。

コースの特徴 3

講義だけではなく簡単な演習も取り入れ、HACCP導入の取り組み方を学ぶことができます。

<既存のHACCP1日コースとの違い>

- ・動画視聴を活用することで、会場での受講は半日程度です。
- ・本コースの約半分(第1章～第3章)の講義が動画視聴のため、事前に受講が可能です。
- ・動画で視聴した基礎的な内容を会場での講義で復習することができ、より理解が深まります。
- ・既存コースの演習は個人形式ですが、本コースは「グループ形式」で実施します。

さらにステップアップしたい方は、「HACCP3日間コース」がございます。

カリキュラム

◆1～3章

会場での開催前までに、**動画での視聴** となります。

都合のよい時間に
動画を視聴
(約90分)

講習名	主な内容	方法
1. HACCPの基礎知識	HACCPとHACCP以前の管理方法との違いを含め、7原則12手順やHACCPと一般衛生管理プログラムの関係など、HACCPの基礎について解説します。	
2. 一般衛生管理プログラム	HACCPを含む規格は様々あります。それぞれで、どのような一般衛生管理プログラム(PR)が求められているかを解説します。また、洗浄・殺菌や防虫防鼠、従業員管理など、PR実施に際して必要な基礎知識も簡単に解説します。	動画視聴
3. HACCPの準備	HACCPの準備として、7原則12手順の手順1～5について解説します。	

◆4～7章

会場での開催 となります。

時間 12:30～17:30

講習名	主な内容	方法
4. HACCPと一般衛生管理プログラム、HACCPの準備 (動画内容の復習)	動画視聴して頂いた第1章から第3章までの復習を行います。	講義
5. ハザード(危害要因)分析とCCP(重要管理点)の決定	原料、工程におけるハザード分析のやり方を、実例を示しながら解説します。またハザード分析を進める中で、生物的、化学的、物理的ハザードに関する個々の基礎知識も併せて解説します。	講義
6. ハザード分析とCCPの決定をやってみよう	進め方を説明した後、実際にハザード分析からCCPの決定までを、グループでの演習にて実施して頂きます。	グループ演習
7. HACCPプラン	ハザード分析に基づき決定されたCCPに対してHACCPプランを作成する必要があります。作成方法について、事例を基に解説します。	講義

※上記のカリキュラム内容は、変更になる場合がございます。

セミナー受講料 22,000円 (テキスト代を含む、税込)

※動画用URLの配信は、ご入金を確認次第、メールにてご案内します。

動画の配信期間は、2026年1月15日～2026年3月17日までを予定しています。

Webからのお申し込みも可能です。

www.jffic.or.jp/seminar



(QRコード)

【問い合わせ先】

首都圏事業所 TEL.03-6436-8766

〒143-0006 東京都大田区平和島4-1-23